

KCRC-24-0015

臨床研究の名称	非拡張型左室心筋症（NDLVC）の心臓 MRI の画像所見と予後との関連性の検討
研究責任者の所属・氏名	循環器内科 医師 加藤 真吾
研究の概要	【目的】 2023 年の欧州心臓病学会のガイドラインで非拡張型左室心筋症（NDLVC）という新しい表現型が導入されました。その後、NDLVC 患者における心臓 MRI の所見と不整脈リスクに関するデータが報告されましたが、心筋の線維化の定量的指標となる心臓 MRI の心筋マッピングや心筋ストレインなどのデータは含まれていませんでした。そのため、この研究ではそれらのデータを用いて、NDLVC 患者の心臓 MRI の画像所見の特徴とそれらの所見が経過に与える影響を評価します。 【対象患者】 以下の 2 つの群の患者さんを対象とします。 ① 先行研究【KCRC-19-0003】“心不全における心臓 MRI の有用性を検証する多施設共同レジストリ研究”に登録された患者さん(2000 年 1 月から 2021 年 9 月までに心不全のために心臓 MRI の撮影を受けた患者さん) ② 2019 年から 2023 年までの 5 年間に当センターで MRI 撮影された拡張型心筋症もしくは NDLVC の患者さん 【方法】 上記の患者さんの下記情報を収集し、個人が特定できない状態にした上で適切に解析、検討します。 【使用する情報】 患者情報（診断年・身長・体重・診断・既往歴・喫煙歴・血圧・心拍数など）、心臓 MRI の画像・指標、検査結果（血液・心電図・心エコー）、心臓カテーテル検査所見、内服薬、臨床症状、経過など 【情報使用の開始予定日】 2024 年 9 月開始予定
問い合わせ先	循環器内科 医師 加藤 真吾、部長 福井 和樹 〒236-0051 横浜市金沢区富岡東 6-16-1 神奈川県立循環器呼吸器病センター 電話番号 045-701-9581（代表）

2024 年 8 月作成

※ 研究に情報を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益を生じることはありません。上記の問い合わせ先までご連絡いただければ、その方の情報は本研究に利用しないようにいたします。

※ 問い合わせ先の担当者が不在の場合は、臨床研究室にお問い合わせください。